

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

＜施工の前に＞

**警告**

- 転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。特に崖上や高台など、転落してケガをするおそれのある場所へは施工しないでください。

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 当製品は施工補助部材であり、強度を確保するため、必ずコンクリートで埋めてください。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。熱による部材の変形・劣化のおそれがありますので、給油機、暖房機など、排気熱が製品に直接当たらないように施工してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

＜基礎工事について＞

**注意**

- 指定基礎寸法は必ず守ってください。
- 格子本体の埋込み時には水抜き穴を塞がないように施工してください。格子本体の腐食が促進されるだけでなく溜まった水が凍結し、破裂するおそれがあります。
- 格子本体の内部にモルタルを詰めたりしないでください。破裂するおそれがあります。

**ポイント**

- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系混和剤をご使用ください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全带、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■梱包明細表

【1】本体セット

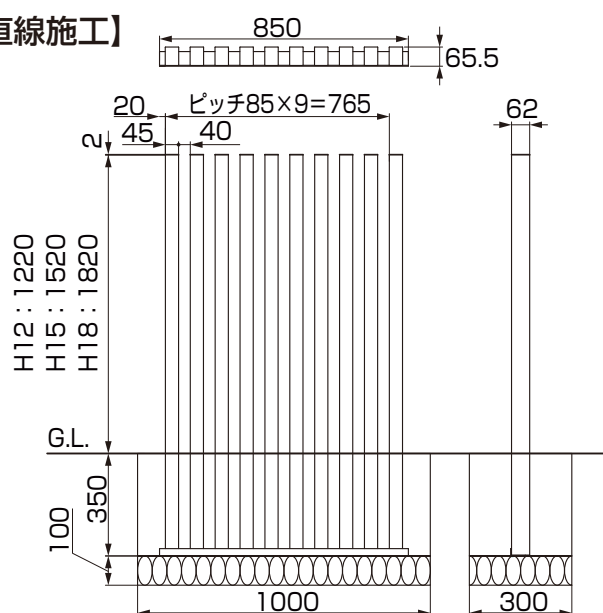
名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
格子本体		1	連結材 上 ※紙材加工品		1
端部キャップ		10	【1-1】φ4×20トラスタッピンネジ3種 D=10		2
			取扱説明書〈UC027〉	—	1
			取付説明書〈C449〉	—	1

【2】施工補助部材セット

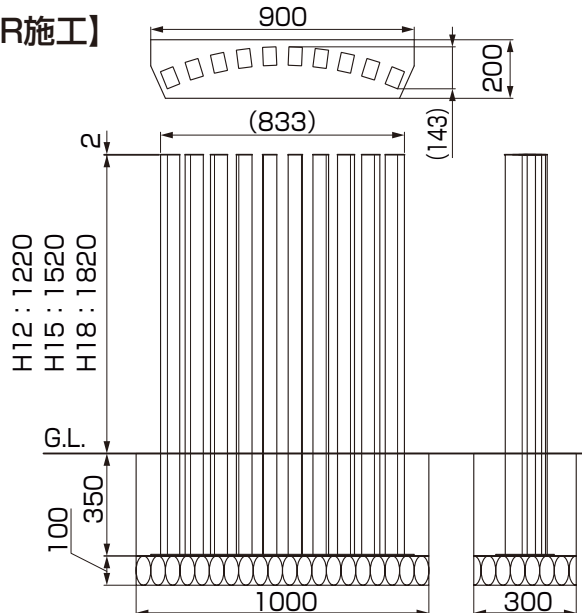
名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
R施工治具 下 ※アルミ板加工品		1	R施工治具 上 ※紙材加工品		1

1. 基本寸法

【直線施工】

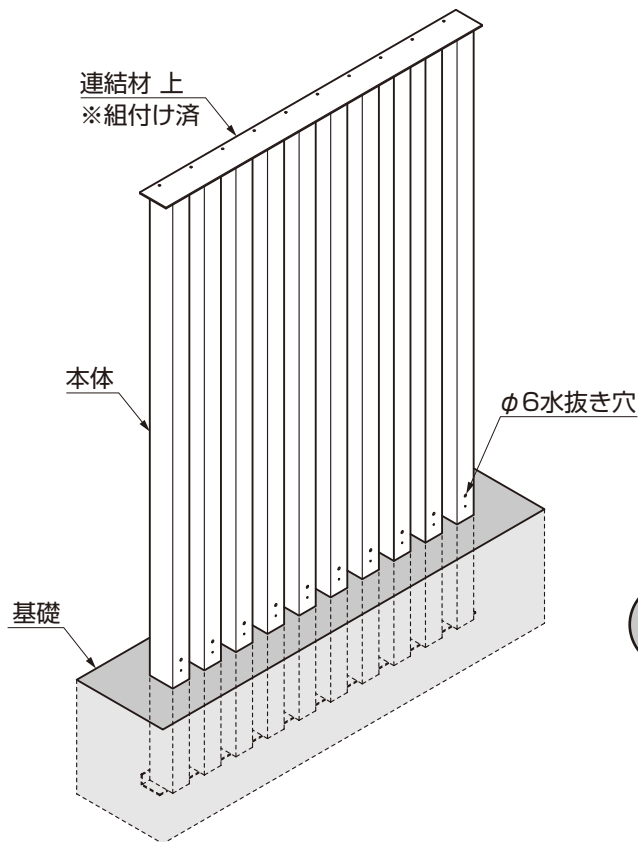


【R施工】



2. 本体の施工

2-1 本体の建込み



ポイント

- 連結材上が雨ざらしにならないよう、ビニールなどで養生してください。

ビニールなど

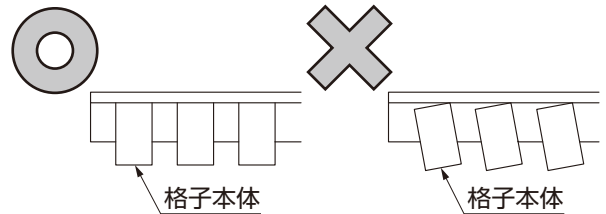
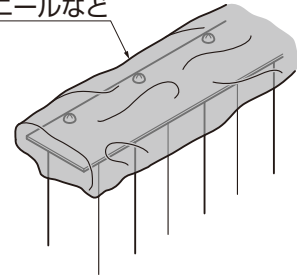
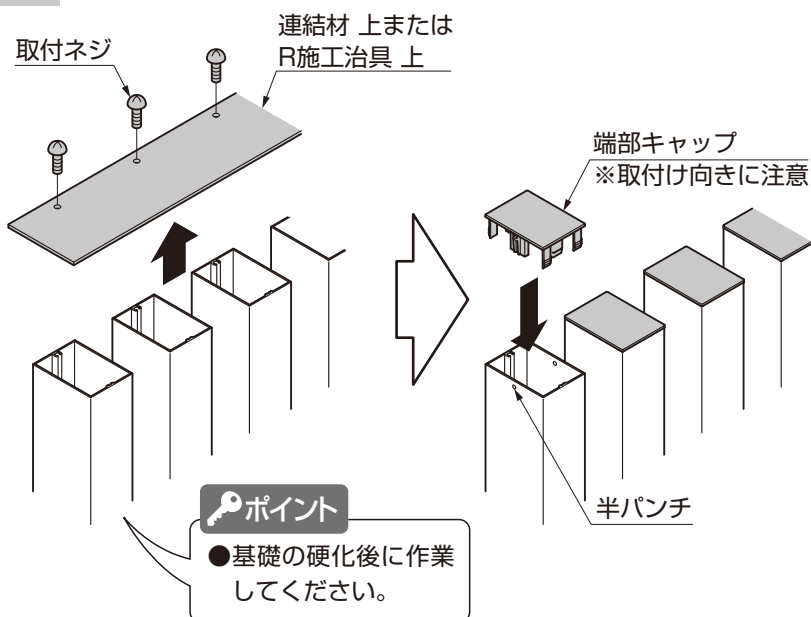


図2-1

- ①図2-1のように格子がずれて斜めになっていた場合、垂直に戻してください。
- ②基礎穴に格子本体を建込み、基礎を打設してください。

2-2 キャップの取付け ※施工後、取外した連結材上および取付ネジは不要となります。



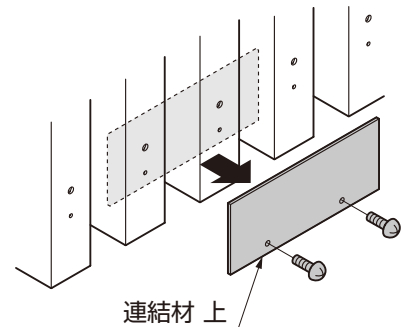
ポイント

- 基礎の硬化後に作業してください。

ポイント

【本体を連結している場合】

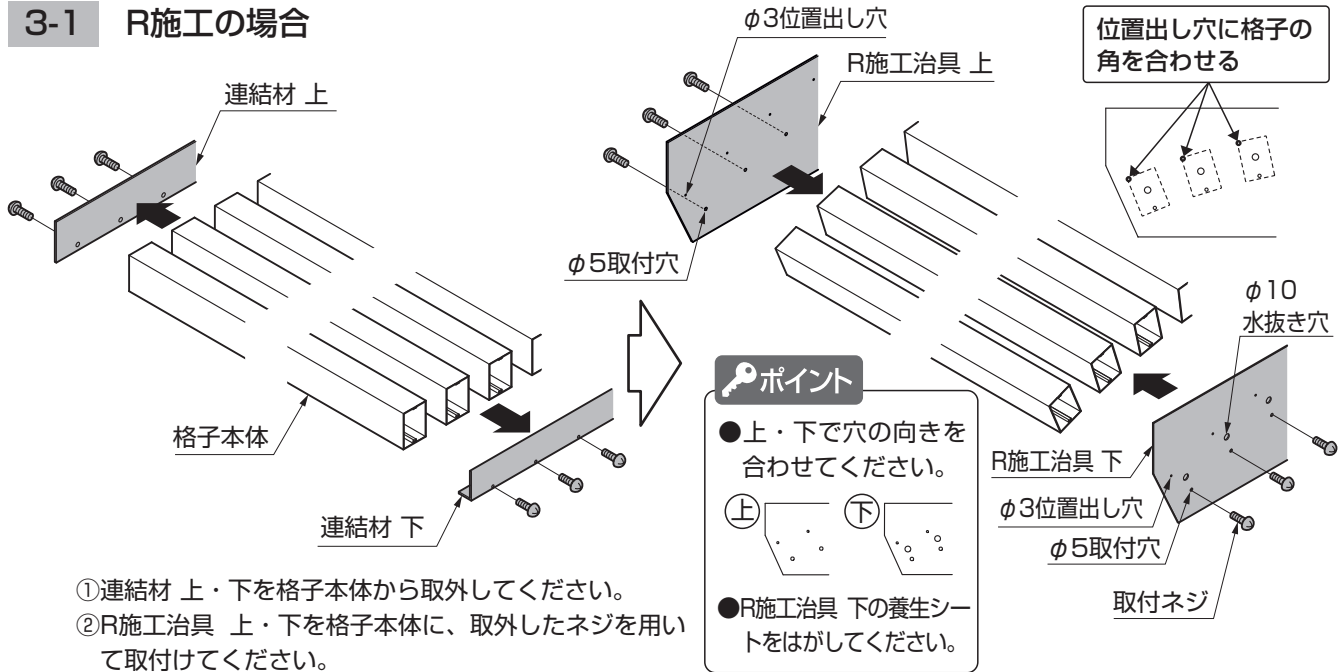
- 格子本体下部で連結している連結材上を取外してください。



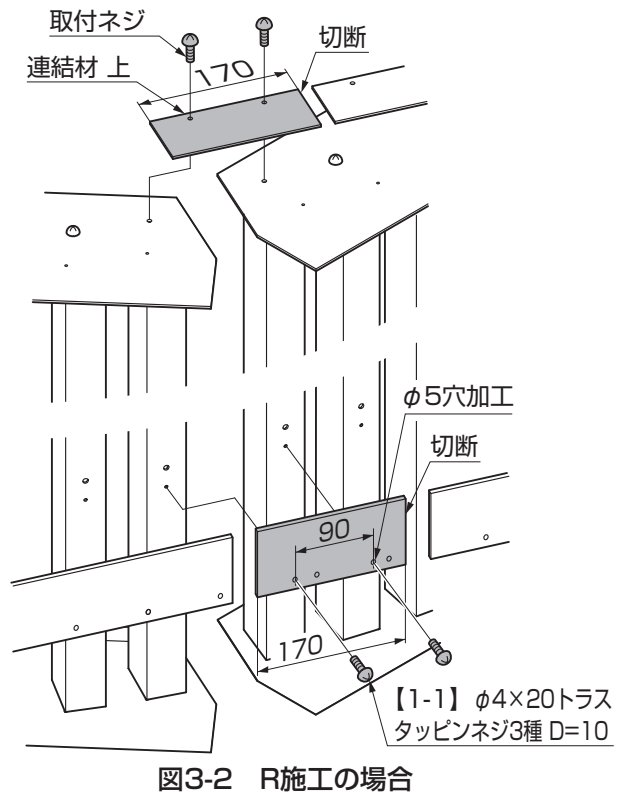
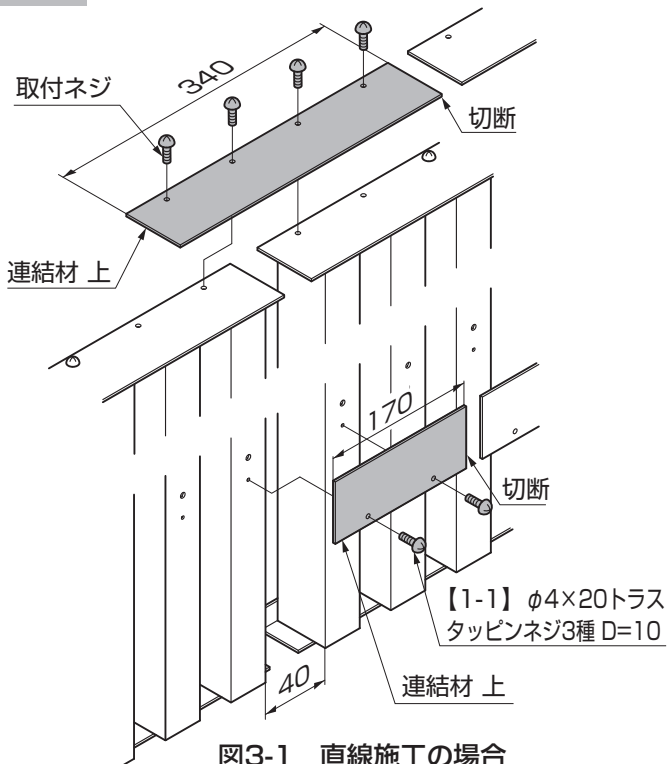
- ①連結材上を取外してください。
- ②端部キャップを格子の半パンチにはめてください。

3. R施工および本体を連結する場合

3-1 R施工の場合



3-2 本体を連結する場合



- ①同梱されている連結材 上を切断・加工してください。
- ②上部は、連結材 上の取付ネジを一度外し、加工した連結材 上と格子本体を取付ネジで連結してください。
- ③下部は、加工した連結材 上を連結部に【1-1】で取付けてください。

取説コード

C449

JZZ630338A
201607B_1049